

健康長寿のまち・京都食育推進プランに基づく各団体・関係機関の取組（令和3年度取組実績・令和4年度取組予定）

- 基本施策**
- ①食育の効果的な普及啓発
 - ②ライフステージに応じた食育の推進
 - ③保育・教育活動を通じた食育の推進
 - ④環境にやさしい食育の推進
 - ⑤保護者・地域との連携による食育の推進
 - ⑥事業者との連携による食育の推進
 - ⑦食育に関わる人財育成・ボランティアへの支援
 - ⑧京都の食文化の普及啓発
 - ⑨地元産物への理解の推進と地産地消の推進
 - ⑩食の安全性の確保
 - ⑪安心できる食生活の実現

構成団体名等	年度	具体的な取組	基本施策
地球温暖化対策局	3年度実績	○京エコロジーセンターにおけるエコな料理作り等の体験学習の推進(令和3年度4回実施:エコバスツアー(上京エコバスツアー),「子どもクッキング教室～自分でつくるカンタンごはん～」, えこそらキッズ「クッキング回」) ①②(屋上の野菜を使用したクッキング) ○「こどもエコライフチャレンジ推進事業」の実施(161校※実施予定含む)	④
	4年度予定	○京エコロジーセンターにおけるエコな料理作り等の体験学習の推進【継続】 ○「こどもエコライフチャレンジ推進事業」の実施【継続】	④
産業企画室	3年度実績	○「食の京都」推進事業	⑧
		○京都レストランスペシャルの開催(京都レストランスペシャル実行委員会との共催)	⑧
		○市役所内食関連部署との連携による京都の食文化の普及促進	⑧
		○HP「京都お出かけグルメナビ」の運営	⑧
		○民間団体が実施する食関連事業への支援	⑧
MICE推進室		○「きょうと修学旅行ナビ」における, 食物アレルギーなど, 食に関する情報の発信	⑧
産業企画室	4年度予定	○京都レストランスペシャルの開催(京都レストランスペシャル実行委員会との共催)【継続】	⑧
		○市役所内食関連部署との連携による京都の食文化の普及促進【継続】	⑧
		○HP「京都お出かけグルメナビ」の運営【継続】	⑧
		○民間団体が実施する食関連事業への支援【継続】	⑧
MICE推進室		○「きょうと修学旅行ナビ」における, 食物アレルギーなど, 食に関する情報の発信【継続】	⑧
産業観光局農林振興室農林企画課	3年度実績	未来の農業サポーター育成事業の実施 子どもを対象とした漁業体験の提供【新規】 川魚食文化の再興(京の川の恵みを活かす会) 総合体験型市民農園やふれあい体験農園など市民が農作業を楽しめる機会の創出 産学公連携による新京野菜の品種開発とレシピの紹介 フードマイレージ低減につながる京の旬野菜推奨事業の推進	③⑦⑨ ⑧⑨ ⑨ ④⑨
	4年度予定	未来の農業サポーター育成事業の実施【継続】 子どもを対象とした漁業体験の提供【継続】 川魚食文化の再興(京の川の恵みを活かす会)【継続】 総合体験型市民農園やふれあい体験農園など市民が農作業を楽しめる機会の創出【継続】 産学公連携による新京野菜の品種開発とレシピの紹介【継続】 フードマイレージ低減につながる京の旬野菜の振興【継続】	③⑦⑨ ⑧⑨ ⑨ ④⑨

健康長寿のまち・京都食育推進プランに基づく各団体・関係機関の取組（令和3年度取組実績・令和4年度取組予定）

- 基本施策**
- ①食育の効果的な普及啓発
 - ②ライフステージに応じた食育の推進
 - ③保育・教育活動を通じた食育の推進
 - ④環境にやさしい食育の推進
 - ⑤保護者・地域との連携による食育の推進
 - ⑥事業者との連携による食育の推進
 - ⑦食育に関わる人材育成・ボランティアへの支援
 - ⑧京都の食文化の普及啓発
 - ⑨地元産物への理解の推進と地産地消の推進
 - ⑩食の安全性の確保
 - ⑪安心できる食生活の実現

構成団体名等	年度	具体的な取組	基本施策
産業観光局中央卸売市場第一市場	3年度実績	○京の食文化ミュージアム・あじわい館を活用した京の食文化の普及啓発・食育事業 ①料理教室(令和3年12月末日時点実績) 55回(オンライン25回※) ※京都青果合同株式会社との産地連携オンライン教室は4回 ②実演講演会(令和3年12月末日時点実績) 2回 ③食に関するイベント(令和3年12月末日時点実績) ・「夏休み宿題応援ウィーク」の実施(オンライン対応, 対象:小学生, 期間:7月24日~8月24日) ・「大学生オンライン時短料理教室」の実施(オンライン対応, 対象:包括連携協定大学の学生, 6回) ④その他, 京の食文化に関する展示	②⑧⑨
		○小学校出前板さん教室【中止】※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 小学校やあじわい館に出向き, 市場の新鮮な食材を利用して, 板前等の料理人による指導で調理方法を教えながら「食」や食を取り巻く環境について学ぶ機会を提供する。	③
		○小学校出前板さん教室拡大版「まちの八百屋さん・魚屋さん教室」【中止】※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 小学校に出向き, 市場の新鮮な食材を展示し, まちの八百屋さんや魚屋さんが食材に関する話をする事により, 食材について学ぶ機会を提供する。	③
	4年度予定	○京の食文化ミュージアム・あじわい館を活用した京の食文化の普及啓発・食育事業【継続】 ①料理教室 ②実演講演会の実施 ③食に関するイベントの開催 ④その他, 京の食文化に関する展示	②⑧⑨
		○小学校出前板さん教室【継続】 小学校やあじわい館に出向き, 市場の新鮮な食材を利用して, 板前等の料理人による指導で調理方法を教えながら「食」や食を取り巻く環境について学ぶ機会をウィズコロナの取組を踏まえて提供する。	③
		○小学校出前板さん教室拡大版「まちの八百屋さん・魚屋さん教室」【継続】 小学校に出向き, 市場の新鮮な食材を展示し, まちの八百屋さんや魚屋さんが食材に関する話をする事により, 食材について学ぶ機会をウィズコロナの取組を踏まえて提供する。	③
中央卸売市場第二市場	3年度実績	○市民等を対象とした京都食肉市場の施設見学の随時受入れ (令和3年12月末現在:参加者36人, 19回実施)	①
	4年度予定	○市民等を対象とした京都食肉市場の施設見学の随時受入れ【継続】	①
子ども若者はぐくみ家庭局子ども若者未来部	3年度実績	○こんには赤ちゃん事業(新生児等訪問指導事業)等での保健指導の推進 生後4箇月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し, 様々な不安や悩みを聞き, 母乳育児や離乳食等の子育て支援に関する情報提供等を行っている。 また, 母子の心身の養育環境等の把握及び助言を行い, 支援が必要な家庭に対し適切なサービスにつなげている。	②
		○親子の健康づくり講座の実施 乳幼児期からの健康づくり等を目的として, 区役所・支所保健福祉センター子どもはぐくみ室又は地域で, 乳幼児期の食育を目的とした講習会等を実施している。	②
	4年度予定	○こんには赤ちゃん事業(新生児等訪問指導事業)等での保健指導の推進【継続】 生後4箇月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し, 様々な不安や悩みを聞き, 母乳育児や離乳食等の子育て支援に関する情報提供等を行う。 また, 母子の心身の養育環境等の把握及び助言を行い, 支援が必要な家庭に対し適切なサービスにつなげる。	②
		○親子の健康づくり講座の実施【継続】 乳幼児期からの健康づくり等を目的として, 区役所・支所保健福祉センター子どもはぐくみ室又は地域で, 乳幼児期の食育を目的とした講習会等を実施する。	②

健康長寿のまち・京都食育推進プランに基づく各団体・関係機関の取組（令和3年度取組実績・令和4年度取組予定）

- 基本施策**
- ①食育の効果的な普及啓発
 - ②ライフステージに応じた食育の推進
 - ③保育・教育活動を通じた食育の推進
 - ④環境にやさしい食育の推進
 - ⑤保護者・地域との連携による食育の推進
 - ⑥事業者との連携による食育の推進
 - ⑦食育に関わる人材育成・ボランティアへの支援
 - ⑧京都の食文化の普及啓発
 - ⑨地元産物への理解の推進と地産地消の推進
 - ⑩食の安全性の確保
 - ⑪安心できる食生活の実現

構成団体名等	年度	具体的な取組	基本施策
子ども若者はぐくみ局幼保総合支援室	3年度実績	○食育計画の作成と特色ある食育の取組	③
		○地元食材・伝統食等を取り入れた保育園(所)給食による食育の推進	③⑧⑨
		○飼育・栽培体験等の推進	③
		○調理・配膳・片付け体験等の推進	③
		○一人一人の子どもへの適切な対応	③⑩
		○給食担当者研修会等の実施	③⑦
		○保育園(所)等、学校等での給食だより等の発行	①⑤
		○保育園(所)等・幼稚園での保護者・地域への食育の推進	①⑤
	4年度実績	○食育計画の作成と特色ある食育の取組(継続)	③
		○地元食材・伝統食等を取り入れた保育園(所)給食による食育の推進(継続)	③⑧⑨
		○飼育・栽培体験等の推進(継続)	③
		○調理・配膳・片付け体験等の推進(継続)	③
		○一人一人の子どもへの適切な対応(継続)	③⑩
		○給食担当者研修会等の実施(継続)	③⑦
		○保育園(所)等、学校等での給食だより等の発行(継続)	①⑤
		○保育園(所)等・幼稚園での保護者・地域への食育の推進(継続)	①⑤
保健福祉局医療衛生企画課	3年度実績	○食品等事業者による自主衛生管理の推進 ・HACCPに沿った衛生管理の周知及び導入支援	⑩
		○生産から販売、消費に至るまでの安全確保 ・食品関連施設に対して、食品衛生監視員による監視・指導 ・食品収去検査(抜取り検査)の実施 ・カンピロバクターをはじめとした食中毒予防対策	⑩
		○緊急時を想定した対策 ・食中毒等健康危機事案発生時の迅速かつ柔軟な対応	⑩
		○食の安全性に関する情報発信の充実 ・SNS等の様々な媒体を活用した効果的な情報発信(facebook 41回配信, 12月末時点) ・カンピロバクター食中毒予防啓発動画の配信	⑪
		○リスクコミュニケーションの推進 ・市民や食品等事業者を対象とした講習会等を開催し、食品の安全性について相互理解を図った。	⑪
	4年度予定	○食品等事業者による自主衛生管理の推進【継続】 ・HACCPに沿った衛生管理の定着にむけた指導等	⑩
		○生産から販売、消費に至るまでの安全確保【継続】 ・食品関連施設に対して、食品衛生監視員による監視・指導 ・食品収去検査(抜取り検査)の実施 ・カンピロバクターをはじめとした食中毒予防対策	⑩
		○緊急時を想定した対策【継続】 ・食中毒等健康危機事案発生時の迅速かつ柔軟な対応	⑩
		○食の安全性に関する情報発信の充実【継続】 ・SNS等の様々な媒体を活用した効果的な情報発信 facebook等により食の安全安心に関する情報発信を行い、正しい情報の普及を図る。	⑪
		○リスクコミュニケーションの推進【継続】 ・市民や食品等事業者、行政担当者などの関係者の中で情報や意見を交換する機会を設け、食品の安全性について相互理解を図る。	⑪

健康長寿のまち・京都食育推進プランに基づく各団体・関係機関の取組（令和3年度取組実績・令和4年度取組予定）

- 基本施策**
- ①食育の効果的な普及啓発
 - ②ライフステージに応じた食育の推進
 - ③保育・教育活動を通じた食育の推進
 - ④環境にやさしい食育の推進
 - ⑤保護者・地域との連携による食育の推進
 - ⑥事業者との連携による食育の推進
 - ⑦食育に関わる人材育成・ボランティアへの支援
 - ⑧京都の食文化の普及啓発
 - ⑨地元産物への理解の推進と地産地消の推進
 - ⑩食の安全性の確保
 - ⑪安心できる食生活の実現

構成団体名等	年度	具体的な取組	基本施策
教育委員会事務局指導部学校指導課	3年度実績	○栽培体験や調理体験等の推進（京都青果合同株式会社との連携のもと栽培・調理体験を小学校24校で実施（予定含む））	③
		○小学校における日本料理に学ぶ食育カリキュラムの実施（小学校10校を実施校として指定したほか、小学校5年生家庭科の「だし」の授業で使用する昆布とかつお節を希望校（73校）へ配布）	③⑧
		○司厨士協会シェフによる調理実習及び食育授業の実施（中学校3校で実施予定）	③
		○教職員研修会等の実施（教職員を対象とした「日本料理に学ぶ食育カリキュラム推進事業」<家庭科：「だし」に学ぶ>研修会を実施）	③⑦
	4年度予定	○京都市環境教育スタンダード等の推進	④
教育委員会事務局体育健康教育室	3年度実績	○栽培体験や調理体験等の推進【継続】	
		○小学校における日本料理に学ぶ食育カリキュラムの実施【継続】	
		○司厨士協会シェフによる調理実習及び食育授業の実施【継続】	
		○教職員研修会等の実施【継続】	
		○京都市環境教育スタンダード等の推進【継続】	
	4年度予定	○栽培体験や調理体験等の推進	③⑦
		○地元食材・伝統食等を取り入れた学校給食による食育の推進	③④⑧⑨
		○食育啓発冊子の活用と特色ある取組の推進	③
		○給食担当職員研修会等の実施	③
		○保育園（所）等、学校等での給食だより等の発行	⑤
環境政策局資源循環推進課	3年度実績	○栄養教諭等の配置	③⑦
		○地元食材・伝統食等を取り入れた学校給食による食育の推進【継続】	③④⑧⑨
		○食育啓発冊子の活用と特色ある取組の推進【継続】	③
		○給食担当職員研修会等の実施【継続】	③
		○保育園（所）等、学校等での給食だより等の発行【継続】	⑤
環境政策局資源循環推進課	4年度予定	○栄養教諭等の配置【継続】	③⑦
		○地元食材・伝統食等を取り入れた学校給食による食育の推進【継続】	③④⑧⑨
		○食育啓発冊子の活用と特色ある取組の推進【継続】	③
		○給食担当職員研修会等の実施【継続】	③
		○保育園（所）等、学校等での給食だより等の発行【継続】	⑤
環境政策局資源循環推進課	3年度実績	○生ごみ3キリ運動 NOレジ袋&食品ロスゼロキャンペーン、ホームページやInstagram、カードゲームなど、様々な媒体・手法を活用した周知・啓発を実施し、食品ロス削減の取組を推進している。また、小学生向けの啓発物の取組として、小学4年生に食品ロス削減に関する啓発物（ノート）を配布する。 ○食べ残しゼロ推進店舗認定制度 食品ロス削減に取り組む飲食店・宿泊施設、食品小売店を「食べ残しゼロ推進店舗」として認定し、認定店舗の拡大を図るとともに、優良な取組事例を積極的に発信し、認定店舗の取組意欲や取組内容の向上を図る。 ○小学校給食ごみの民間リサイクル 民間の飼料化施設を活用して、給食ごみのリサイクルを行っており、市内全校で分別収集・飼料化を実施している（教育委員会予算）。	④
	4年度予定	○生ごみ3キリ運動【継続】 NOレジ袋&食品ロスゼロキャンペーン、ホームページやInstagram、カードゲームなど、様々な媒体・手法を活用した周知・啓発を実施し、食品ロス削減の取組を推進する。また、小学生向けの啓発物の取組として、小学4年生に食品ロス削減に関する啓発物を配布する。 ○食べ残しゼロ推進店舗認定制度【継続】 食品ロス削減に取り組む飲食店・宿泊施設、食品小売店を「食べ残しゼロ推進店舗」として認定し、認定店舗の拡大を図るとともに、優良な取組事例を積極的に発信し、認定店舗の取組意欲や取組内容の向上を図る。 ○小学校給食ごみの民間リサイクル【継続】 民間の飼料化施設を活用して、給食ごみのリサイクルを行っており、市内全校で分別収集・飼料化を実施する（教育委員会予算）。	④

健康長寿のまち・京都食育推進プランに基づく各団体・関係機関の取組（令和3年度取組実績・令和4年度取組予定）

基本施策

- | | |
|------------------------|-------------------|
| ①食育の効果的な普及啓発 | ②ライフステージに応じた食育の推進 |
| ③保育・教育活動を通じた食育の推進 | ④環境にやさしい食育の推進 |
| ⑤保護者・地域との連携による食育の推進 | ⑥事業者との連携による食育の推進 |
| ⑦食育に関わる人材育成・ボランティアへの支援 | ⑧京都の食文化の普及啓発 |
| ⑨地元産物への理解の推進と地産地消の推進 | ⑩食の安全性の確保 |
| ⑪安心できる食生活の実現 | |

構成団体名等	年度	具体的な取組	基本施策
文化芸術都市推進室 文化財保護課	3年度実績	・「親子で学ぼう！京の食×年中行事」(Leafmini掲載(年4回(6月号, 9月号, 12月号, 3月号)), WEB配信, 動画配信(4本)) ・「文化の結び」project 京の食×文化体験((10月, 11月, 12月～2月, 1月～2月), 実行委員会形式)	⑧
	4年度予定	・京都の食文化を体感する普及啓発事業(仮)【新規】	⑧
文化市民局共生社会推進室	3年度実績	○「真のワーク・ライフ・バランス」の実践促進 各イベントへの啓発ブース出展や、家事・育児・介護等への男性の参加を促進するための講座等を実施し、「真のワーク・ライフ・バランス」の実践促進を図った。	②
		○「真のワーク・ライフ・バランス」の「見える化」のための広報啓発 各種媒体やポータルサイト(京都style「真のワーク・ライフ・バランス」応援WEB)を活用し、「真のワーク・ライフ・バランス」の推進や働き方改革, 女性活躍の取組を実践する企業の取組等の「見える化」を図った。	②
		○「真のワーク・ライフ・バランス」推進のための企業支援 「真のワーク・ライフ・バランス」を積極的に推進する企業の優れた取組を発掘し, 民間媒体等を活用して好事例を発信・共有することで波及・浸透を図るほか, 国や京都府との連携による企業向け助成制度の周知等を行った。	②
	4年度予定	○「真のワーク・ライフ・バランス」の実践促進【継続】 家事・育児・介護等への男性の参加を促進するための講座等を実施し、「真のワーク・ライフ・バランス」の実践促進を図る。	②
		○「真のワーク・ライフ・バランス」の「見える化」のための広報啓発【継続】 各種媒体やポータルサイト(京都style「真のワーク・ライフ・バランス」応援WEB)を活用し、「真のワーク・ライフ・バランス」の推進や働き方改革, 女性活躍の取組を実践する企業の取組等の「見える化」を図る。	②
		○「真のワーク・ライフ・バランス」推進のための企業支援【継続】 「真のワーク・ライフ・バランス」を積極的に推進する企業の優れた取組を発掘し, 民間媒体等を活用して好事例を発信・共有することで波及・浸透を図るほか, 国や京都府との連携による企業向け助成制度の周知等を行う。	②
子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課	3年度実績	○児童館等における多世代での共食の取組の推進 新型コロナウイルス感染症の影響により, 高齢者福祉施設と合築整備された児童館等において子どもと高齢者が共に食べることを通じて, 交流を深める取組等は中止となった。	②
		○地域子育て支援ステーション等での情報提供・相談事業 京都市内のすべての児童館, 保育園(所)及び認定こども園を「地域子育て支援ステーション」に指定し, 子どもの食生活を含む, 子育て相談を実施するとともに, 子育て講座や園庭開放, 子育てに関する情報提供等を行った。また, 子育て中の親子が気軽につどい, 交流できる「つどいの広場」を新たに2箇所(実施箇所計39箇所(39箇所目は, 令和4年3月事業開始予定)で実施し, 子どもの食生活を含む, 子育て相談や子育てに関する情報提供を行った。	②
		○京都市青少年活動センターにおける食育(11月末時点) ①カフェ「やませいかフェ」(山科区, 毎週火曜日 参加者数155名) 主に中学生・高校生を対象とし, 大学生・社会人ボランティアの協力を得て手作りの軽食を提供し, 余暇の時間を安心して過ごせる食の場を提供した。 ②やませい食堂(山科区, 毎月第3土曜日予定) 山科青少年活動センターを利用する中学生, 高校生, 大学生を主な対象とした子ども食堂を開催し, 食を通じた交流と居場所づくりを進める予定だったが, 新型コロナウイルスの影響により休止している。代わりにフードパントリー(寄付された食料を配布する取組)を実施した。 ③みんなのカフェ「みなば(だかしやさん)」(南区, 参加者数581名) 食を通して青少年が語り合える場を提供するとともに, 地域住民, 団体の協力を得る体制づくりを進めた。	②

健康長寿のまち・京都食育推進プランに基づく各団体・関係機関の取組（令和3年度取組実績・令和4年度取組予定）

基本施策

- | | |
|------------------------|-------------------|
| ①食育の効果的な普及啓発 | ②ライフステージに応じた食育の推進 |
| ③保育・教育活動を通じた食育の推進 | ④環境にやさしい食育の推進 |
| ⑤保護者・地域との連携による食育の推進 | ⑥事業者との連携による食育の推進 |
| ⑦食育に関わる人材育成・ボランティアへの支援 | ⑧京都の食文化の普及啓発 |
| ⑨地元産物への理解の推進と地産地消の推進 | ⑩食の安全性の確保 |
| ⑪安心できる食生活の実現 | |

構成団体名等	年度	具体的な取組	基本施策
子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課	4年度 予定	○児童館等における多世代での共食の取組の推進【継続】 新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、実施可能であれば、高齢者福祉施設と合築整備された児童館等において、子どもと高齢者が共に食べることを通じて、交流を深める取組等を行う。	②
		○地域子育て支援ステーション等での情報提供・相談事業【継続】 京都市内のすべての児童館、保育園（所）及び認定こども園を「地域子育て支援ステーション」に指定し、子どもの食生活を含む、子育て相談を実施するとともに、子育て講座や園庭開放、子育てに関する情報提供等を行う。また、子育て中の親子が気軽に「つどいの広場」を新たに1箇所（実施箇所計40箇所）確保し、子どもの食生活を含む、子育て相談や子育てに関する情報提供を行う。	②
		○京都市青少年活動センターにおける食育（12月時点） ①カフェ「やませいかフェ」（山科区、毎週火曜日予定） 主に中学生・高校生を対象とし、大学生・社会人ボランティアの協力を得て手作りの軽食を提供し、余暇の時間を安心安全に過ごせる食の場を提供する。 ②やませい食堂（山科区、毎月第3土曜日予定） 山科青少年活動センターを利用する中学生、高校生、大学生を主な対象とした子ども食堂を開催し、食を通じた交流と居場所づくりを進める。 ③みんなのカフェ「みなば（だかしやさん）」（南区、通年） 食を通して青少年が語り合える場を提供するとともに、地域住民、団体の協力を得る体制づくりを強化する。	②
保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課	3年度 実績	○京都市民健康づくり推進会議食育推進部会の開催 【令和4年1月28日開催】 議事 健康長寿のまち・京都食育推進プランの中間評価について、食育推進に係わる令和3年度の取組について他	①
		○ホームページ「京・食ねっと」での食の総合的な情報発信 【資料5】 ※新型コロナ禍での取組として、乳幼児期や妊娠期の栄養・食生活に関するページの情報を充実。	①⑧
		○「京・食育だより」第16号の発行・配布 【令和3年6月 51,000部】 【資料5】 「地産地消」をテーマに作成し、京の旬野菜・京都市の公式サイト「KYOTO Vege Style」、京都市食育指導員が伝える野菜料理等を掲載した。保育所・幼稚園の全園児、保健福祉センター、図書館等で市民に配布し、食育の啓発を行った。	①
		○京都市民版食の健康づくり応援ガイドブックの発行の発行 【平成30年度～】 主食・主菜・副菜をそろえた食事や理想的な野菜量や食塩量等の目安、京の食文化等を示したリーフレットとして作成し、市民に配布し普及啓発を行った。京都市情報館ホームページでデジタルブックも公開中。	①
		○食育レシピの作成と配布（平成28年度～）【資料5】 区役所・支所等で配架し、家庭で作れる簡単レシピとあわせて、バランスの良い食事や野菜摂取、減塩の啓発を行った。	①
		○ふれあいファミリー食セミナーの実施 【資料5】 ・マタニティクッキング（休日実施、委託） 【令和3年度上半期 1回12人】 ・わんぱくクッキング（休日実施、委託） 【令和3年度上半期 3回44人】 ・離乳食講習会（平日実施、保健福祉センター）【令和3年度上半期 44回271人】 ※コロナ禍での取組として、令和元年度より京都市情報館に「離乳食お役立ちページ」を開設し、離乳食の作り方や栄養講話の動画を配信している。	②
		○各種健診後（乳幼児健康診査他）の栄養指導の実施 【栄養指導延人数：令和3年度上半期 7,329人】	②
		○食育セミナーの実施 【令和3年度上半期20回159人】 【資料5】 各行政区の地域特性や健康課題等を分析し、食育指導員や地域の関係団体等と連携を図りながら、食生活改善のための食育セミナー（栄養講話、調理実習等）を開催。地域に外向くアウトリーチも行う。 ※新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、定員規模の縮小や時間短縮等を講じ実施しているが、調理実習の中止や開催中止も多い。	①②
○大学との連携による食育の推進 ・6月食育月間に学生食堂において「そうだ、野菜とろう！」キャンペーンを開催 【中止】	②⑦		

健康長寿のまち・京都食育推進プランに基づく各団体・関係機関の取組（令和3年度取組実績・令和4年度取組予定）

- 基本施策**
- ①食育の効果的な普及啓発
 - ②ライフステージに応じた食育の推進
 - ③保育・教育活動を通じた食育の推進
 - ④環境にやさしい食育の推進
 - ⑤保護者・地域との連携による食育の推進
 - ⑥事業者との連携による食育の推進
 - ⑦食育に関わる人材育成・ボランティアへの支援
 - ⑧京都の食文化の普及啓発
 - ⑨地元産物への理解の推進と地産地消の推進
 - ⑩食の安全性の確保
 - ⑪安心できる食生活の実現

構成団体名等	年度	具体的な取組	基本施策
保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課	3年度実績	○高齢者栄養改善事業の実施 【令和3年度上半期 延60人】 【資料5】 65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に資する低栄養予防や、改善、生活習慣病予防、口腔機能向上をテーマとした、調理実習を伴教室を開催。 ※新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、定員規模の縮小や時間短縮等し7月から実施。	②
		○地域介護予防推進センターにおける介護予防事業等での栄養改善(委託事業) 【資料5】 ・介護予防プログラム(栄養)の提供 【令和3年度 53回 延257人(12月末現在)】 ・フレイル対策モデル事業の実施	②
		○非常時に備えた食料等の備蓄の推進と調理の工夫の啓発 ・家庭での備蓄の啓発リーフレット「災害に備えて 今 家庭でできること」の配付 ・食育指導員による啓発	
		○特定給食施設等への指導・支援 【資料5】 ・全市講習会 【10月にオンデマンドにて開催 申込施設数 350施設】 ・個別巡回指導等 【新型コロナの影響により巡回による実地指導よりも各施設からの電話相談が主:令和3年度上半期 101施設】 ・行政区毎の連絡会(区役所・支所保健福祉センター)【新型コロナ禍で、可能な範囲で実施】	②③⑤⑥
		○食品表示に関する相談・指導 【資料5】 健康長寿企画課において、食品表示法及び健康増進法に基づいた食品の適正な表示に関する相談・指導を行っている。 【令和3年度上半期 207件(12月末現在)】	⑥
		○「食の健康づくり応援店」事業の推進(平成27年4月から京都府との協調事業) 【資料5】 健康に配慮した食事を提供する飲食店等を登録し、広く市民へ普及啓発することで、食を通じた市民の健康づくりを推進していくことを目的とする。【登録店舗数 595店舗 (9月末現在)】	⑥
		○野菜摂取の推進 「そうだ、野菜とろう！」キャンペーン 【資料5】 民間企業・管理栄養士養成校と共働し、市内イオン及びイオンスタイルで、6月の1ヶ月間に、野菜たっぷり弁当を6種販売した。	⑥
		○減塩の推進 「京都おいしい減塩プロジェクト」 食生活改善普及運動(9月)の一環として、市内イオン及びイオンスタイル、市営地下鉄烏丸線において減塩啓発を実施。	⑥
	○食育指導員による食育活動の推進 及び食育指導員の活動の場の拡大と基盤強化 【資料5】 活動の拡充を目指し、「京漬物の伝統とこれから」「地産地消は畑で生まれる」をテーマにした研修会、活動経費の支援、活動メニューリーフレットの作成・配付を実施。京・食ねっとコラム「京の食育指導員」で活動内容や家庭での食育をテーマにした「おうち食育」を掲載。	②⑦⑧	
4年度予定	令和3年度事業を引き続き実施。【継続】 離乳食の作り方等、動画配信を既に実施しているが、その他の事業においても活用を検討し、「新しい生活スタイル」を踏まえた各種教室等の開催方法の多様化を検討していく。		